



本格的な冬の訪れを感じる今日この頃。冷たい風に鼻を赤らめながらも、元気に遊ぶ子どもたちの姿にたくましさを感じます。先日のクリスマス発表会では、たくさんのあたたかい拍手を誠にありがとうございました。演目や、演じる役、ダンスや曲など、細かなところまで子ども同士で意見を出し合ったことで、自ら積極的に取り組もうとする姿が見られ、最後まで楽しんで演じることができておりました。スポットライトの当たった高い舞台の上で、たくさんのお客様の前に立ち発表することは子どもたちにとってとても緊張したと思います。しかし、本番では緊張しながらも舞台の上に立ち一人一人が素敵な表現をされており、子どもたちのアイデアの詰まった楽しい表現がいっぱいで保護者の皆様にも楽しみながら成長を感じていただけたのではないのでしょうか。その後の園生活でも自己表現が豊かになり、話し合いの場面では複数人での意見交換ができるようになり、他者の意見を聞くことや目的敵を理解して話し合えるようになってきました。運動会・発表会と、一つ一つの行事を積みごとに仲間と共に行う楽しさや思いやりの気持ちを持つなど成長がたくさん見られた2学期となりました。3学期は年長組への進級も視野に入れながら、子どもたちが行事を通して得た成長や学びをさらに伸ばしていけるような保育を行ってまいります。

明日からは冬休みが始まります。まずは早寝、早起きの習慣が乱れないよう引き続き生活リズムを整え、冬休みも寒さに負けず手洗い・うがい・消毒を行いながら、毎日元気いっぱい健康に過ごし、新しい良い年を迎えましょう。また始業式に笑顔で会えることを楽しみにしています。 (年中組チーム担任 福田莉子)



## 直前インフォメーション

### ○冬季休暇

12月19日(月)～1月4日(火)

※ 学園閉鎖期間 12月28日(水)～1月3日(月)

### ○始業式

1月5日(水)

服装：ネクタイ、リボン着用

持ち物：上履き・外履・着替え袋・冬休み日記

### ○作品展

2月4日(土) 詳細は後日、ホームページに手紙をアップいたします。

\*短時間タイプの方は、2月3日(金)・5日(月)はお休みです。

★子どもたちの素敵な作品作りに伴い、廃材(牛乳パック・ペットボトル・トレイ・ゼリーカップ・お菓子の箱 等)を各ご家庭で集めていただけますと幸いです。ご協力の程よろしく願いいたします。

### ○年賀状について

これまでは、長期休暇中の様子についてお伺いを兼ねてお送りしておりましたが、今年度より、園からの年賀状は廃止させていただきます。代わりに冬休み日記にて、子どもたちの思い出話を聞く時間を大切にしていきたいと思います。

良いお年をお迎えください。



## 1月の目標

1月の学年便りでお知らせいたします



## 1月の歌紹介

子ども園で歌っている歌です。

ご家庭でもお子様と一緒に歌ってみてくださいね。

♪雪

文部科学省歌

編曲 三森 桂子

1. ゆきやこんこ あられやこんこ  
ふってはふってはずんずんつもる  
やまものはらもわたぼうしかぶり  
かれきのこらずはながさく

2. ゆきやこんこ あられやこんこ  
ふってもふってもまだふりやまず  
いぬはよるこびにわけまわり  
ねこはこたつでまるくなる



♪ごんべさんのあかちゃん

作詞 不詳 アメリカ民謡

編曲 前田 菜月

1. ごんべさんのあかちゃんが かぜひいた  
ごんべさんのあかちゃんが かぜひいた  
ごんべさんのあかちゃんが かぜひいた  
とてもあわててしつぶした



## 12月の絵本 ～特別編～

子どもたちが興味を持っている絵本

先生たちのおすすめの絵本を紹介いたします！

### 「しんせつなともだち」

作：方 軼羣 絵：村山 知義 訳：君島 久子

出版社：福音館



雪がたくさん降って、野も山もすっかり真っ白。食べ物を探しに出かけた子ウサギは、カブを2つ見つけます。お腹を空かせているであろうロバのことを思い、子ウサギは1つのカブを食べ、もう1つのカブをそっとロバに届けました。そのロバはヤギを思って、ヤギは他の動物のことをも思って、、、。ぐるぐる回る単純な繰り返しのおもしろさと、森の仲間みんなが友だちのことを思いやる素敵な心温まるお話です。

年中組の子どもたちも、お友だちの存在に目を向け、行事を積むごとに仲間に声を掛け合って助け合う姿がたくさん見られるようになってきました。そんな子どもたち一人一人がもっと思いやりを持ってこれからどんどん仲間意識を持ち絆を深めていけると嬉しいですね。

## 食育について

給食の際に子どもたちに伝えていることをご紹介します。

ぜひ、ご家庭でも行ってみてくださいね。

もうすぐ子どもたちがとっても楽しみにしているクリスマスですね。「サンタさんにプレゼントをお願いしたの!」「サンタさんがお空から見ているからちゃんとお片付けするんだ!」など、クリスマスの日が近づくごとにワクワクしている様子が見られています。さあ、クリスマスが終わると次はお正月ですね。あっという間に1年も終わりに近づき、新しい年を迎える時期となりました。そんなお正月に食べるおせち料理についてご紹介します。

### 【おせち料理とは】

おせち料理は「めでたさを重ねる」という意味からお重に詰められています。

地方やしきたりによって異なりますが、本来は五重だったそうです。

おせち料理に入っている料理には一つ一つ意味が込められています。



### 【おせち料理の意味】

#### 数の子

：数の子はニシンの卵で、卵を多く生むことから、『子宝』や『子孫繁栄』などの縁起物として食べられます。

#### 田作り

：かつて田んぼの肥料としてイワシが使われていたため、『豊作祈願』として食べられます。

#### 黒豆

：一年まめに働き、まめに暮らせるようにと邪気を払うための料理で、『無病息災』を願った食べ物です。

#### たたきごぼう

：ごぼうは地中深くに根を張ることから、家族がその土地で安泰に暮らせるようにと願った食べ物。開くことによって開運をもたらすともいわれている。

#### かまぼこ

：半円が初日の出に似ていることから用いられます。『赤は魔除け』、『白は清浄』を表し紅白で縁起がいいとされている。

#### 伊達巻

：形が巻物に似ていることから、『文化の発展』または、『学問や習い事の成就』を願う食べ物です。

#### 栗きんとん

：きんとんは漢字で書くと金団と書き、文字通り『金運』を呼ぶ縁起物として食べられます。

#### ぶり

：出世魚ということにあやかって、『出世』を願って食べられます。

#### 鯛

：『めでたい』の語呂合わせからお祝いの席では定番の食材です。

#### 海老

：姿になぞらえて、腰が曲がるまで長生きしましょうという『長寿』を願った食べ物です。

(参考：『ココキャリパレット』)

一つ一つの意味を感じながら味わうと、また一味違うかもしれませんね。

是非子どもたちとお話しながら、幸せいっぱいのお正月をお過ごしください♪